

J-クレジット制度管理者御中

実績確認概要書

令和2年10月20日

審査機関名 ソロテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	株式会社琴平グランドホテルが運営する、こんぴら温泉華の湯紅梅亭における温水ボイラーの高効率化及び燃料転換(A 重油→都市ガス)
承認番号	JCDM-PJKC1022
排出削減事業者名	株式会社 琴平グランドホテル
排出削減共同実施事業者名	丸紅株式会社
事業実施場所	こんぴら温泉 華の湯 紅梅亭 (香川県仲多度郡琴平町 556-1)
事業の概要	高効率の都市ガス仕様温水ボイラーに更新することにより、エネルギー使用効率の向上を図り、燃料使用量を削減することでCO ₂ 排出量を削減する。又、ボイラーの燃料を従来のA重油から単位発熱量当たりのCO ₂ 排出量がより少ない都市ガスに変更することにより、CO ₂ 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2011年度：84tCO ₂ /年 2012年度：331tCO ₂ /年 2013-2018年度：329tCO ₂ /年 2019年度：265tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 2,654 tCO ₂)
認証期間	開始日 2012年1月20日 終了予定日 2020年1月19日 ※J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2020年1月19日となっている。
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2018年5月1日～2020年1月19日（第4回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	346 tCO ₂ （2018年5月1日～2020年1月19日）
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること。	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 初回実績確認ではないため該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働確認 更新後都市ガス仕様温水ボイラーは実績確認の期間中継続的に稼働していることを、本実績報告対象期間における四国ガスより提示されたボイラー系統専用メーターの数値等により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリングの方法 承認排出方法論及び承認排出削減事業計画通り、モニタリングが実施されていることを確認している。 2) 活動量の正確性 都市ガス使用量は、四国ガスより提示されたボイラー系統専用メーターの数値の集計値を標準状態に換算することにより適切に把握していることを確認した。その記録結果については、正しく実績報告書に反映されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 J-クレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver.3.6により、排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等は方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、排出削減量の算定

	結果を測定結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	今回の実績確認対象期間は2018年5月1日から2020年1月19日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2020年1月19日となっているため、当該算定結果は適切であることを確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

本実績確認期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

6. 特記事項

本モニタリング期間における省エネルギー量について、原油換算 40.8KL、熱量換算 1,582GJ であることを確認した。

以 上